



学校だより

校訓「健康」「自立」「友愛」

北九州市立白銀中学校

校長 梅木 陽一

令和5年2月 No.10

春に向けて、力を蓄える2月

1月下旬になると急に冷え込みが厳しくなり、大雪に見舞われた日もありました。そんな中、3年生は、私立高校入試(1月31日～2月2日)、公立高校推薦入試(2月7日)を終え、公立高校一般入試に向けて、最後の追い込みをしています。また、1・2年生は 学年末考査、その先の進級に向けて、学習や様々な取組に力を入れています。今年は、新型コロナウイルス感染症だけでなく、インフルエンザの流行も見られます。ご家庭でも健康管理には十分ご留意いただきますようお願いいたします。

2月4日には立春を迎え、寒さのピークを過ぎ、少しずつ春へと向かっていきます。まだまだ寒さが厳しい季節ですが、春に向けて力を蓄える2月にしたいと考えています。

さて、今年度、全国人権作文コンテストで本校3年生の生徒が優秀賞を受賞しました。その作文を紹介します。

思いやりを学んだバス

白銀中学校 3年

私は小学校の6年間、夏休みはいつもバスを使っていました。夏休み中の一週間、動物園に行ってお動物について勉強したり、動物とふれあったりしました。動物園に行くため、朝バスで数十分かけて行っていました。今思えば、動物園で活動したことより、**バスでの経験のほうが強く印象に残っています。バスには思いやりがつまっています。**バスには優先席があります。朝出勤や通学の人たちがたくさんいて席が優先席以外埋まっても、優先席に座る人はいませんでした。あるバス停で足を痛そうにする年配の方がバスに乗ると優先席に座りました。その風景を見るだけで少し幸せになりました。皆の思いやりがその年配の方に向けられたからです。私はその時、周りの人たちのように思いやりをもってバスに乗れる人になりたいと思いました。それから6年間ずっと私がしてきたことがあります。それは年配の方がバスに乗ってきたら、**席を譲る**ということです。朝のバスは人が多く優先席も埋まってしまうことがありました。私も席に座れないことがありました。バスに立って乗ると、バスが停車するごとにバランスを崩したり、足が疲れたりします。私自身、バスに立って乗ることは苦手でした。しかし、年配の方にとってはもっと大変なことだと思います。だから、私は席を譲っていました。学年が上がるにつれて、同じ動物園の活動に行く人たちに席を譲ることが増えていました。席を譲っている一人一人が譲ってもらっている人に対して思いやりを知っています。それはとても素敵なことだと思います。中学3年生になってからもそのような素敵な場面を見ることがあります。友達と電車に乗って水族館に行くときのことでした。私たちが座った席の前には若い男性が座っていました。ある駅に着くと年配のご夫婦の方たちがその男性の横に座りました。しばらくしてご夫婦が下車するために立ち上がろうとしたとき、奥さんが自力で立ち上がることができず、ふと横にいた男性の腕をつかみました。そこで**若い男性の方はその方に手を差し出しました。**奥さんは旦那さんとその男性に助けられながら立ち上がることができました。

「ありがとう」と感謝していました。男性もご夫婦も笑顔でした。それを見ていた私たちも笑顔であふれていました。また、高校のオープンスクールに行く際も、素敵な場面がありました。一緒にオープンスクールに行く人とバス停のベンチに座ってバスを待っていた時、突然その人が立ち上がりました。すると、「どうぞ使ってください。」と言って**席を譲りました。**私は周りに困っている人がいたことに気がませんでした。私たちが一番後ろの席に座っていました。すると突然、その人が立ち上がり前の方に座っていた人に話しかけました。私が「どうしたん？」と聞くと前の方に座っている人がハンカチを落としてしまったようでした。きっと拾ってもらった方はうれしかったと思います。人権を尊重するということは個人を尊重することです。一人一人が幸せな時間を過ごすことも人権です。日常の些細なことが誰かを幸せにしています。私はそれを実感しました。思いやりをもつことでその空間はあたたかくなります。思いやりをもっている人もその思いやりを受ける人も周りにもみんな幸せになります。そして、その思いやりは連鎖していきます。人権を守るということは思いやることだと思います。世界中の人達が幸せに過ごせる未来になってほしいです。

令和4年度 学校評価アンケートの結果

NO	項 目	1年	2年	3年
1	学校は、教育目標（健康・自立・友愛）の実現に向けて、様々な教育活動を実践している。	83%	100%	93%
2	子どもは、楽しく学校に通っていると感じている。	67%	100%	97%
3	子どもは、あいさつの習慣が身に付いている。	75%	40%	77%
4	子どもは、学校のきまりやマナーを守って学校生活を送っている。	75%	90%	87%
5	子どもは、先生に悩みや困ったことがあった場合に保護者や先生・友達に相談できている。	67%	60%	97%
6	学校は、わかりやすい授業を心がけ、授業の工夫や改善をしている。	58%	100%	93%
7	学校は、話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。	67%	70%	100%
8	子どもは、授業中、主体的に考え、仲間と学び合いながら、考えをまとめることができている。	58%	30%	83%
9	子どもは、ICT機器（タブレット等の情報機器）を効果的に活用している。	55%	80%	73%
10	子どもは、家庭学習の習慣が身に付いている。（予習・白銀ノート等）	33%	20%	47%
11	子どもは、思いやりの心が育っている。	83%	90%	90%
12	子どもは健康や安全に気を付けて生活している。	83%	90%	83%
13	学校は、いじめのない、仲良く楽しい学校づくりに取り組んでいる。	67%	100%	100%
14	学校と家庭との連携がよく取れていると思っている。	75%	100%	93%
15	子どもは、進路や職業について考える学習をして、将来の夢や目標を持っている。	58%	20%	77%
16	子どもは、将来、人の役に立つ人間になりたいと思っている。	58%	50%	83%
17	子どもは、日頃からよく本を読んでいる。	33%	20%	27%
18	子どもは、携帯電話・スマートフォン等の使い方について約束事を決めている。	64%	40%	43%
19	学校は、授業公開や通信など、情報発信に努め、開かれた学校づくりに取り組んでいる。	58%	100%	90%

全体としては、多くの設問で肯定的な回答が80%を超える結果となり、質問1・11・12・14では、肯定的な回答の割合が高いことがわかりました。しかし、質問8・10・15・17・18については、肯定的な回答の割合が低く、本校の大きな課題として捉えています。その他の項目も含めて、教職員で共有し、課題の克服に努めてまいります。

アンケートへのご協力、ありがとうございました。

